

教え方が変わる、教室が変わる、学校が変わる。 瀬戸の教育が変わる。

問 教育政策課 ☎ 88・2756

小中一貫校
WEBサイトは
こちらから


カリキュラム 令和2年(2020年)
4月開校 にじの丘学園をモデル校として小中一貫教育を推進していきます

9年間を見通した連続性・系統性に配慮した学習指導を充実し、個々に応じた指導や成長の見守りを行います。
また、小学校高学年から一部の中学校教員が乗り入れ授業を行います。

切れ目のない小中一貫教育への転換

答えを教える 答えを引き出す

『ティーチング』から『コーチング』へ 行動を促す教育への転換



にじの丘学園では、子どもたち同士の交流や教職員などの連携・協働に重点を置き、多様な教育活動に取り組んでいきます

- 2017 01 連続性・系統性に配慮した教育
「確かな学力」の定着や向上
- 2017 02 子どもたちの成長に多くの教職員が長くに渡って関わる
理解が深まり発達段階に応じたきめ細かい指導を行い学校生活への適応力を向上を図る
- 2017 03 小中学校の教員が相互に乗り入れ授業
専門性を活かした授業で興味・関心の向上を促す
- 2017 04 小学生と中学生が異学年交流
豊かな人間性と社会性を育む

制服・体操服



統合する7校の児童生徒と各家庭・教職員による投票が行われ制服・体操服のデザインが決まりました。生徒個人の学校生活に合わせてズボンとスカート、ネクタイとリボンを選択することができます。

部活動に関するこ

平成31年度末の時点では祖東中学校、本山中学校で活動を行っている部活動については、にじの丘学園でも継続して活動を行います。部活動のあり方、新たな部活動の開設、小学生が行う活動などについては、関係機関と意見交換をしながら、平成31年中に方向性をお知らせします。

校章が決まりました



7角形は統合する7校を表し、校名の「にじの丘」にちなみ、「にじ」をデザインしました。



各中学校ブロック 小中一貫教育の実践

全市的な小中一貫教育の推進のため、各中学校ブロックですでに、さまざまな取り組みが行われています。



中学校の授業を小学校の教員と一緒に参観し、その後、小中の教員が授業について話し合いました。



大阪成蹊大学の赤沢先生を招いて小中連携を見据えた授業作りについて合同研修会を開催しました。



夏休みの小学校での学習会のお手伝いに、中学生が参加しました。



小学校の栄養教諭と中学校の家庭科教員が、食についての授業を行いました。



原山小、萩山小、八幡小、光陵中の教職員が一堂に会し、小中一貫教育に向けて研修会を行いました。



中学生が、小学校図書室の引っ越し作業のお手伝いを行いました。



深川小、祖母懐小、道泉小、東明小、古瀬戸小、本山中の先生が祖東中の授業の様子を参観しました。



中学校の先生が小学校を訪問し、小学生と一緒に給食を食べました。

にじの丘学園通学に関する取り組み

現在、通学路の安全対策や、バス通学について関係者と協議を進めています。今後も地元地区、学校関係者と意見交換を重ね詳細を決定していきます。

- 通学経路
- 通学分団
- 登下校の見守り体制
- バス乗降場所整備
- バス乗降調査

昨年6月の着工から、現在順調に工事が進んでいます。地元の皆さんには工事車両の通行などにご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。今後も安全安心に工事が進捗するよう努めてまいります。



にじの丘学園建設現場(南側上空からの眺望)